



# かがやく浜の子

令和3年度4月号

令和3年度重点目標 「気づき 考え 自分から行動する子 → かがやきいっぱい」

## 一年間のスタートにあたって

(三年生国語の教科書より)

わかば  
わかばを見ると  
むねが晴れ晴れする。  
ばくら子どもも ほんとは  
人間のわかば。  
天が、ほら。  
あんなに晴れ晴れしている。  
ばくらを見守つて……。

わかば

(二年生国語の教科書より)

「たんぽぽさんって、  
まぶしいのね。  
ひまわりさんの子で、  
お日さまのまごだから。  
と、ちょうどよがきいた。  
たんぽぽは、  
うふんとわらった。

たんぽぽ



【入学式の様子】

上の二つの詩は、それぞれ2年生と3年生の国語の教科書の1ページ目に、載っている詩です。新学期を迎える嬉しくてワクワクしている子供たちの気持ちを表しているように感じます。(ちなみに、1年生の教科書の1ページ目は、「いいてんき」です。) いよいよ、令和3年度の白羽小学校の一年が始まりました。4月8日の入学式で、45名の一年生が「浜の子」の仲間入りをし、全校児童258名と教職員31名の計289名でのスタートです。

今年度の白羽小学校の目標は、

学校教育目標

自ら学ぶ人 (平成30年度からの継続)

重点目標

気づき 考え 自分から行動する子 → かがやきいっぱい

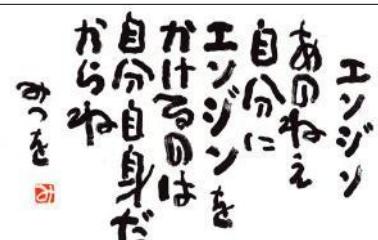


です。学校教育目標は、平成4年建立の「自学の像」が示す通り、長年本校が大切に培ってきた学びの姿勢です。特に今年度は重点目標を「気づき…」とし、子供たちの主体性の育成を目指します。そして、授業や行事、学校生活で「自分から行動する」ことによって得られる達成感や自己肯定感を「かがやき」とし、それをいっぱい感じられる一年間にしたいと考えています。 【自学の像】

始業式では、「相田みつを」さんの詩を引用し、子供たちに次のような話をしました。

自分から行動するために、ぴったりの詩を見つけたので紹介します。「エンジン」という詩です。

「あのねえ 自分にエンジンをかけるのは 自分自身だからね」  
みなさんと先生方で、素晴らしい白羽小学校をつくるために、そして、素敵なものにするために、心のやる気エンジンをかけて、一緒にがんばっていきましょう。



チーム白羽小の教職員も、子供たち、保護者・地域の皆様とともに、実りある一年にしようと張り切っています。どうぞ、今年度も御支援・御協力のほど、よろしくお願ひいたします。(文責 校長)